

C/O YMCA SUNHOME
3-1-18 Mikuriya Minami
Higashi-Osaka JAPAN
577-0034



The Y's Men's Club of

OSAKA-KAWACHI

To acknowledge the duty that accompanies

2024年 5月号 Vol.583

2023～2024年度 主題&スローガン

クラブ主題	「存続と継承」～河内ワイズメンズクラブ創立50周年に向けて	クラブ会長	中西進泰(大阪河内)
阪和部主題	継承そして新たなる創造 ～次の100年の礎を～	阪和部部长	内藤陽介(和歌山)
西日本区主題	未来に灯そう (ともそう) 希望の光り Let's illuminate the light of hope for the future	西日本区理事	深谷 聡(名古屋)
副題	互いに認め合おう 世界の友と Let's recognize each other with our friends from all over the world		
アジア地域主題	Bethel light for change 変革のための光となろう	地域会長	Keiko Tonegawa(Japan)
スローガン	Shine and empower through fellowship 親睦を通じて輝き、力を得よう		
国際主題	'Let Your Light Shine' 輝かそう、あなたの光を	国際会長	Urlik Lauridsen(Denmark)
スローガン	'Good Communication Is the Cornerstone in Every Cooperation' 良いコミュニケーションは、全ての協力関係の基礎である		

5月の聖句(2024年)

希望は失望に終ることはない。

ローマ人への手紙5章5節 松岡虔一

上記は今年度「大阪YMCAの年間聖句」である。中学1年生の夏、長崎原爆に被災し、3年間の避難所生活で後遺症と闘った。西宮の牧師時代、阪神淡路大震災で教会・牧師館・幼稚園が全壊し、2年間の仮設住宅から復興再建に全力投球をした。「希望は失望に終わらない」は私の人生訓でもある。高齢者施設での生活となったが、希望を持って日々の生活を過ごしたい。

巻頭言

「コンピューター あれこれ」

丸尾欽造

1979年、私がブリテンを担当することになり、とりあえずFAX、ワードプロセッサ、鉄とコピー機があれば編集ができ、あとは増石君(印刷業)にプリントを依頼した。それだけの道具で便利に手作りを楽しんだ。

1998年、西日本区役員を務めるに際し、必要にせまられて初めてパソコンに挑戦した。書記の任務は、役員会をはじめ様々な資料づくり、情報の収集や配信等々、小さな1台のノートパソコンがほとんど担ってくれた。その機能性は驚異的なもので便利な道具と言うより手足となって働いてくれる相棒であった。文書作成や通信の在り方など大きく変えていく時代となっていた。あらゆる面で社会がネットワーク化されていく段階で、コンピューターは利便性をもたらす一方、本来の用途に反して悪用される危険性とも対峙していかなければならない。そこへ「生成AI」なる人口知能技術が現れた。これは一言で言えば「代書屋さん」のようなもの。与えられたデータから文章や画像などを作成する擬人感ある逸物である。生成された文章の倫理性、思考性など危惧される問題に各方面で使い方が論議されている。人間にしかできなかった文章や創作表現技術に、AIが人格の代理を担う時代の到来をどう捉えればいいのか。例えどんな時代になろうとも、せめて手紙ぐらいは「乱文お許しください」と、自分の文章で綴ってみたいものである。

【5月例会プログラム】

日時:2024年5月16日(木)

18:30～20:00

会場:サンホーム1階ロビー

	司会	丸尾欽造
開会点鐘	会長	中西進泰
ワイズソング		一同
ゲスト・ビジター紹介		司会者
聖句拝読		丸尾初子
会長挨拶	会長	中西進泰
卓話「目指せ世界基準!～日本のポテンシャルに気づく国際交流」		西田辰巳
インフォメーション		該当の方
及びメッセージ		
結婚・誕生祝		該当の方
ニコニコアワー		メネット
YMCAの歌		一同
閉会点鐘	副会長	横田憲子

5月 西日本区強調月間

LTDO

リーダーシップを学んでください!クラブ・部・区等あらゆる機会に学びの場があります。

全てを有意義に捉え、スキルアップしてリーダーシップを身につけてください。

中村 隆司ワイズリーダーシップ開発委員長(京都ウエル)

Y I A

ユースの活動に応援と支援を!

吉田 由美Yサ・ユース事業主任(大阪なかのしま)

4月例会報告

宮本桂子

日時:2024年4月18日(木)18:30~20:00

場所:YMCAサンホーム1F

出席者:・メン 中西進泰 望月強 丸尾欽造 藤井敬子 大塚由美 清家球平 横田憲子 宮本桂子 ・メネット 望月治子 丸尾初子 大藪暢子 ・ゲスト 伊藤勇樹 ・スタッフ 宮原学 下村崇史 以上14名

●会長の開会点鐘に続いて、ゲストの紹介があった。ゲストは、東大阪市会議員の伊藤勇樹さん。ゲストからも簡単な自己紹介があった。続いて大藪メネットによる聖句朗読、会長の挨拶と続いた

●大阪YMCA財団法人の宮原学さんの卓話のテーマは「復旧に向かう1.5次避難所での活動支援」。金沢のいしかわ総合スポーツセンターでの支援やそこでの避難者さんの生活について報告された。ご自身は輪島市には行っていないので、避難所の方での状況や感じたこととお話された。1次避難所では、間仕切りはダンボール程度の高さしかなく本当に一時的な避難所ではない。そこから1.5次避難所、2次避難所と移行していくが、なかなか2次避難所の方にいけず、中には50日以上留まっている人も3割弱にのぼる。YMCAの支援は1月8日から1.5次避難所でスタートした。まず、それぞれの組織の担当者の名前であったり、連絡先であったり、そういうのが共有できる状態になっている。支援者専用のアプリがあり、心身の状態を毎日チェックし、共有した。いしかわ総合スポーツセンターではメインアリーナに約100名、サブアリーナに約70名の被災者がおられる。金沢市はほとんど被災していないので、プールとトレーニングルームは通常営業をしている。被災した人と、自分の健康を保つためにジムやプールに来ている人が同じ建物の中にいるという環境だった。

メインアリーナのほうは、自分が行った時は9割以上が高齢者。しかし、高齢といってもADLが自立されていて、見守りがあれば自分でできる。ただし、薄いテントの張を1つ隔てて生活しているので、声も聞こえる。また、授乳スペースやキッズスペースなど配慮もされていたが、自分が行く時には既に皆2次避難所に移行されていた。

サブアリーナは、常時介護が必要な方。ポータブルトイレや電動ベッド、歩行器など、それぞれの方の状態にあわせて環境がととのえられていた。部屋の出入り口に必ず机が置いてある。支援者もずっと居るのではないため、その引き継ぎ内容、血圧や体温、バイタルサインが書かれたりしていた。インフルやコロナ陽性になってしまった人が過ごす場所も確保されていた。

水分、飲み物、食べ物、介護用品のおむつ、備品とかが置かれていて、郵便ポストもある。

毎日、全戸にわたるくらいの新聞が無償で届いていたり、テレビはそこらじゅうにあった。

そのほか、スマートフォンのキャリアごとの各充電機が設置されていたりしていた。毎日とはいわないが、イベントも行っていた。

サブアリーナでは、介護職、看護職、栄養士、ソーシャルワーカー、ケアマネがいて、70人に対して日中支援をする人が40人近くいたし、夜勤は20名弱いて、考えられないような割合で支援をしていた。ただ、すごく波があるので、その調整をしている係の人もいた。

我々YMCAが主軸となって、指針的なところは石川県側から共有をして支援していくという仕組みができあがっていた。とはいえ、物も人もいるが、快適ではない。

安定した生活に戻るために自分たちができることはなんなのか、と新幹線の中で考えながら帰ってきた。

●ゲストの伊藤勇樹さんから視察の報告をされた。一番困っているのは、道は繋がっているが、倒壊したガレキが手つかず計画はあるが、いつになるかわからない。建築人員、土木の人員がたりない。珠洲市は水道とガスが復旧していない。それを復旧させるにも人がいる。

●質疑応答もいつもより熱が入ったものになった。

●インフォメーション

【丸尾さん】 阪和部YYYフォーラム 5月11日土曜日 11時半から会費1000円、昼食とお茶代

出席者は丸尾さん

【大塚さん】3年間、皆さんとともに歩ませて頂きました。サンホームを離れるわけではないですが、担当が4月から別ものになります。

【清家さん】20年前にサンホームにいて、また河内ワイズに関われるのは嬉しく思います。

よろしくお願ひ致します。

【YMCAの下村さん】5月11日、12日東大阪でふれあいまつりがあります。あさひサイクルの前で出店させていただきます。

少し時間のあるかたはご協力お願いします。

【丸尾さん】重要な、2点あります。

次期のロースターの変更の依頼がとどいていますので訂正があればお願いします。

次期の例会日は阪和部長にも伝えてあります第一例会は第二水曜ということで。

役員会は後日役員会で再検討するというので。

●その後、誕生祝、ニコニコ、YMCAの歌と続き、横田副会長の閉会点鐘で定刻通りに例会は終了した。



4月ニコニコ語録

中西進泰メン:バックヤードでパソコンに向かって打ち込んでおられるのは誰ですか？例会報告を作成しておられます。(宮本メンの娘さんです、メンが速記メモが取れませんので娘さんに議事録をお願いした)凄いですね感心しました。

伊藤勇樹ゲスト:サンホームの隣に住んでいます。宜しくお願ひします。

丸尾欽造メン:災害支援から学び、前倒しで防災のほうに考えなくてはなりません。

私達の地区でも防災委員がいて、年に1回訓練しますが、私達も学校に避難しますが、せいぜい100人くらいしか収容できない、地区の住民は約1000人いますが、私達は自宅待機になります。

藤井敬子メン:我が家の地震対策として冷蔵庫を買い換えた機会に転倒防止に金具を購入しましたが未だ取り付けしていません。2〜3日中に金具をつけようかなと思っています。

下村崇史スタッフ:ふれあい祭りも近々にあります。地域活動地域のイベントとかYMCA行事にご協力をよろしくお願いします。

大塚由美メン:サンホームは高齢者施設、要介護の方が日々60人、365日生活をされている。なにか災害があったとしても事業は止められない、この施設においても、BCP、計画をたてながら訓練をしています。

宮本桂子メン:今日のお話から身体の具合の悪い人も避難できる場所があるということを知ってすごく安心した。日本の避難所もちょっとずつ進んでいるんだなと思った。

望月治子メネット:東大阪市から高齢者支援として生活用品の選ぶ配布がありました。もしもの事を考え、災害防災グッズを選びました。

望月強メン:災害時に迷惑を掛けない身体づくりに、ノルディックウォーキング大会に奈良平城宮迄出かけました。天気も良く桜満開の中、楽しみました。

横田憲子メン:空の様子が変わるほど黄砂が凄いです。市内地域だけかと思いましたが、此処まで来ても黄砂が凄いですね、別に私はアレルギーじゃないですが怖くてマ

スクリーンを離れません。

大藪暢子メネット:能登半島の話して頂き良かった。阪神のとき、知り合いがヒドイ目にあった様です。住む町の違いで支援物資が届かなかったそうです。



丸尾初子メネット:防災の為に年齢をとっても自分の体は自分で動かせるようにせなアカンと思いました。伊藤さんお近くにお住まいですのでクラブ例会に顔を出してください。

清家球平スタッフ:今期より河内ワイズメンズクラブの担当主事になります。宜しくお願いします。

5月例会ゲスト紹介

■西田辰巳氏

「目指せ世界基準！～日本のポテンシャルに気づく国際交流」

熊本県出身のバスケットボール指導者。ご自身も熊本工業でインターハイに出場、大商大でも関西の雄としてインカレでも実績を残し、指導者に転じてからは日本のスポーツの指導方法に疑問を持たれ、単身シアトルに渡りアメリカで指導者としての勉強をされてきました。本人の個性を尊重し、選手自らが夢を持つ指導は、これからの日本のスポーツに対する考え方を大きく変えていくきっかけになるでしょう。またシアトルとの人的なパイプも大きなものがあり、多くの子どもたちがアメリカの高校大学で学ぶきっかけをつくり、そこで育った子どもたちが日本の指導者になっていき、日本が世界の中で活躍する土台をつくられています。スポーツの分野における大きな視野での環境づくりは、東大阪のみならず、これからの日本社会の発展に大きな力になっていく人だと確信しています。

【2023-2024年度第11回役員会報告】

書記 丸尾欽造

開催日時2024年4月25日(木)18:30～20:00

会議場:YMCAサンホーム 1階ロビー

出席者:中西進泰、丸尾欽造、望月 強、宮本桂子、以上4名

【協議事項】

1.5月例会 強調月間「LTOB」「YIA」

日時:2024年5月16日(木)18:30～20:30

会場:YMCAサンホーム 1階ロビー

受付:藤井敬子 司会:丸尾欽造

【例会プログラム】

開会点鐘・中西進泰、ワイズソング斉唱:一同、ゲスト・ビジター紹介:司会者、聖句拝読:丸尾初子、会長挨拶:中西進泰、卓話:西田辰巳氏・テーマ「打ち合わせ中」、インフォメーション:当該者、ニコニコタイム:メネット、YMCAの歌:一同、閉会点鐘:横田憲子

2. 6月号プリテン担当者

巻頭言:中西進泰、例会報告:横田憲子、役員会報告:丸尾欽造、サンホーム・YMCAニュース:清家球平、ウエルネス:濱 龍馬 区及び阪和部関連:中西進泰、自由投稿の原稿は随時提出。

原稿締切日:5月27日(月)厳守

3.次年度事業方針 協議

・事業コンセプト「寄り添う」(障害や病気、高齢者が多い現状で、寄り添う活動を目指す)

・事業計画(案)50周年事業、障害者作品展、車いすプログラム支援、チャリティラン支援、サンホームでの介護支援、クリスマス、納涼会など提案された。

・予算案 藤井会計に原案をお願いする。

4.東大阪市ふれあいまつり(5月12日・ふれあい通り会場)

サンホーム出店プログラム支援金¥10,000承認

5.次年度例会日時の変更は、例会は第二水曜日、役員会は第3水曜日で再確認

【報告絡事項】

1. 第27回西日本区大会

日時:2024年6月8日(土)10:00～20:45

会場:名古屋市公会堂&ANAクラウンズホテル

出席登録済者:望月 強、望月 治子

2. 阪和部YYYフォーラム

日時:2024年5月11日(土)10:30～14:00

場所:大阪南YMCA 2階ライブラリー

参加予定者:中西進泰、横田憲子、望月 強 丸尾欽造

3.次年度ロースターの訂正・追加がある方は至急、書記までご連絡下さい。

以上

誕生日

清家千尋 5月30日



クラブ例会日の変更のお知らせ

7月より
第1例会日・・・第2水曜日
午後6時30分より午後8時30分
に変更いたします

河内クラブ予定表

5月～6月

5月11日(土) 阪和部YYYフォーラム
会場: 大阪南YMCA

時間: 10:30～14:00

5月12日(日) 東大阪市民ふれあい祭

会場: ふれあい通り

5月16日(木) 第1例会(サンホーム)

5月23日(木) 第12回クラブ役員会

6月8日(土) 第27回西日本区大会

会場: 名古屋市公会堂

ANAプラザホテル

6月20日(木) 第1例会(サンホーム)

6月22日(土) 阪和部第4回・第1回

評議会 大阪南YMCA

時間: 13:00～

☆第361回早天祈祷会☆

日時: 2024年5月17日(金) 7:30～8:30

証し: 杉村 徹(すぎむら とおる)さん(大阪YMCA本部事務局スタッフ)

場所: 大阪YMCA会館 10階チャペル

参加費: 300円

※中止の場合は大阪YMCAホームページ「NEWS 新着情報」でお知らせいたします。

☆大阪YMCA創立記念礼拝のお知らせ☆

大阪YMCAは1882年6月4日に創立し、会員、ボランティア、メンバー、職員の皆さまとともに使命実現を目指して歩んでまいりました。創立の志に立ち返り、心新たに未来へと歩みを進めるため、下記の通り創立記念礼拝を開催いたします。皆さまと、祈りと希望を共有するひと時にしたいと願っております。

参加方法などの詳細は、後日、大阪YMCAホームページ等でお知らせいたします。

日時: 2024年6月1日(土) 10:00～

場所: 大阪YMCA会館 2階ホール(大阪市西区土佐堀1-5-6)

奨励: 小西 望(こにし のぞみ)牧師(日本キリスト教団 天満教会)

編集後記

世界各地で災害が起こっています。自分自身がいつ災害に巻き込まれるかわかりません。そのためにも日頃から自分はどうかを考えておかなければいけないと思います。今月もブリテン発行にあたり、多くの皆様からご協力を頂戴しました。感謝申し上げます。
宮本桂子



河内クラブゆうちょ銀行口座

郵便局からは・・・記号14130 番号07193291

他の銀行からは・・・店名 四一八 店番418

(普) 口座番号 0719329

口座名 オオサカカワチワイズメンズクラブ

阪和部

ホームページ QRコードを

試しにスマホを翳してください!



パソコンからは<https://hanwa-bu.com/>

4月 会員状況	
会員数(担当主事含む)	8名
(功労・特別メネット会員)	2名
会員4月例会出席者数	8名
メイクアップ者数	0名
4月の出席率	114.3%
ゲスト・ビジター出席者数	3名
メネット・コメント出席者数	3名
4月例会出席者数	14名
4月例会充足率	175.0%
4月役員会出席者数	4名
4月例会ニコニコ・ファンド	¥10,500
ニコニコ・ファンド累計	¥164,000